

### 初戦敗退するも好ゲーム

～第79回都市対抗野球大会～

第79回都市対抗野球大会が8月29日に東京ドームで開催しました。

にかほ市のTDK硬式野球部の初戦は8月30日に行われ、鷺宮製作所（東京都）に4対5で惜しくも敗れました。この試合は、初回に高倉選手の2ランホームランで先制。その後逆転を許すも、土壇場の9回に粘りを見せ同点に。延長12回までもつれ、最後は相手のサヨナラホームランにより劇的な幕切れとなりました。

TDK応援団、市民応援団など約2,000人が東京ドームに駆け付け「おらがまち」のチームに大声援を送り、試合終了後も健闘を讃えていました。



▲同点に追いつき盛り上がる応援席



▶高倉選手の打撃

【1回戦】	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
T D K	2	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	4	
鷺宮製作所	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	×5

### リズム感あふれる演奏を披露

～象潟小で打楽器アンサンブル演奏会～

平成20年度文化庁「学校への芸術家等派遣事業」として8月29日、象潟小学校大体育館で「打楽器アンサンブル演奏会」が行われました。

この演奏会は、演奏メンバー内の一人である佐藤周平さん（千葉県在住）が象潟小学校出身ということで実現したもので、他の7名の演奏者と一緒にマリimbaや木琴、太鼓などを用い、リズム感あふれる演奏を披露し、児童や保護者たちを魅了しました。

佐藤さんは「一生懸命好きなことができる環境を与えてくれる、周りの人たちに感謝する気持ちを大切にしたい」と応援メッセージを語っていました。



▲演奏を終え、演奏者代表で花束をもらう佐藤周平さん

### 子育ての原点を動物たちから学ぶ

～PTA主催講演会『はじまりは親と子の絆から』～

8月24日、仁賀保勤労青少年ホームを会場に、市PTA連合会主催の講演会が開催されました。

講師は大森山動物園園長で獣医の小松守氏。

『はじまりは親と子の絆から』と題した講演では「子育てにおいて、肌の触れ合いや親と子のきずなを深めることが大事なのは、人間も他の動物も同じだ。現代社会では、自然のリズムで懸命に子を愛する動物の姿から学ぶべきことが多い」と、多くの動物を飼育した経験がスライドを交えて語られました。

約160人の聴衆は、動物たちから『子育ての原点』を改めて学び、感心している様子でした。



動物が子育てする姿のスライドを交えた講演



▲南極昭和基地との交信



▲南極の水が振る舞われる



▶開南丸の前での演奏  
仁賀保高校吹奏楽部

9月5日と6日、「2008白瀬・南極フェア」が開催され、白瀬中尉と南極に関係するさまざまなイベントを、子どもから大人まで多くの市民が楽しみました。9月5日は金浦小学校で、砕氷艦「新しらせ」艦長の小梅三津男氏による講演が行われました。続いて南極昭和基地との交信では、現地の様子に子どもたちは目を輝かせて見入っていました。6日は南極広場を会場に、フリーマーケットや南極フェア特別展、仁賀保高校生やアマチュアバンドによる演奏会、「超人ナイガー」ショーなどで賑わいました。夕方には、フェアの目玉である海上自衛隊大湊音楽隊の演奏会が行われ、観客は、リズム感あふれる演奏と、夕暮れ時の水辺の雰囲気を楽しんでいました。

2008白瀬・南極フェア

### 白瀬中尉と南極に親しむ



▶白瀬中尉の墓参りをする小梅三津男新しらせ艦長

### 戦没者に哀悼の意を込めて

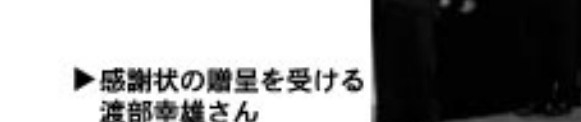
～にかほ市戦没者追悼式・戦没者遺族地方大会～

8月27日、仁賀保勤労青少年ホームで「にかほ市戦没者追悼式」が行われました。全国戦没者追悼式で述べられた天皇陛下のおことばや秋田県知事、市議会副議長、にかほ市遺族会長の追悼のことばが御霊に捧げられ、祭壇に献花が行われた後、遺族、一般参列者により献花が行われました。

引き続き同会場で、にかほ市遺族会と秋田県遺族連合会主催により、「にかほ市戦没者遺族地方大会」が行われました。大会では、功労者表彰や高齢遺族への感謝状の贈呈、また遺族の処遇改善などを盛り込んだ大会宣言と大会決議を採択し閉会しました。



▲追悼のことばを捧げる遺族会の代表



▶感謝状の贈呈を受ける渡部幸雄さん